

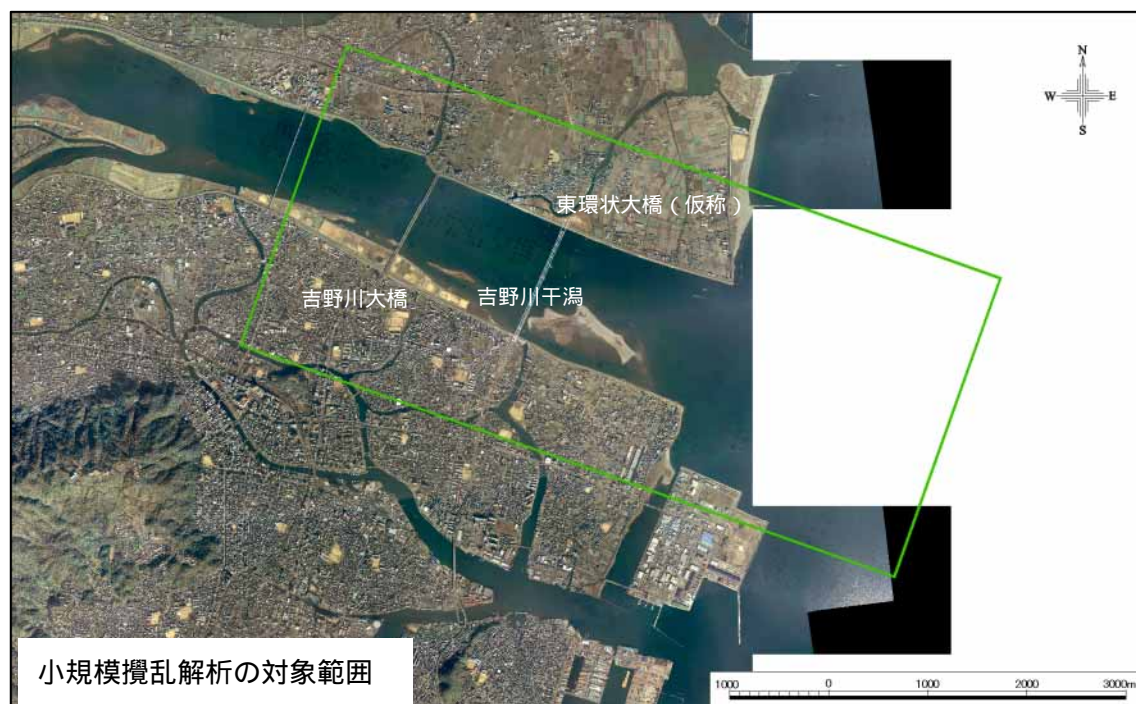
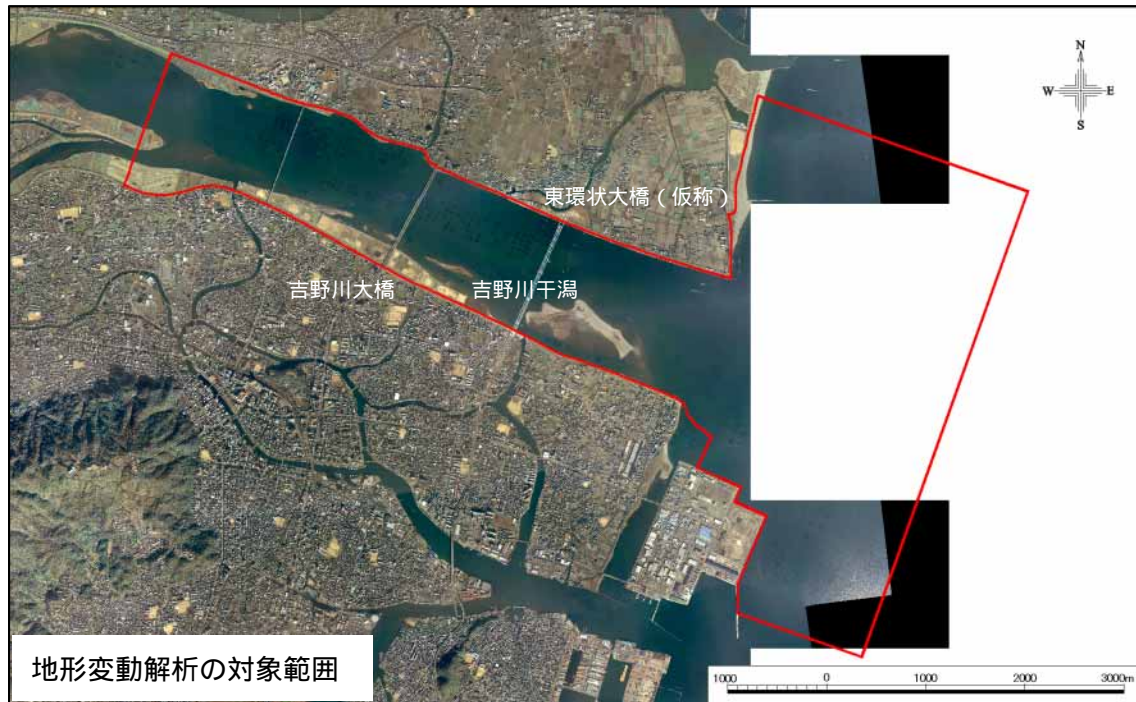
吉野川河口地形変動
及び小規模攪乱力解析業務請負

報告書

平成 19 年 3 月

国立大学法人 徳島大学

案内図



【目 次】

案内図

第 1 章 業務概要 -----	1-1
1-1．地形 -----	1-1

第 2 章 河口周辺地形データおよび外力諸元の収集整理-----	2-1
----------------------------------	-----

2-1．地形 -----	2-1
2-2．波浪 -----	2-5
2-3．潮位 -----	2-6
2-4．水位 -----	2-7
2-5．流量 -----	2-9
2-6．底質 -----	2-11
2-7．風 -----	2-12

第 3 章 吉野川河口部地形変動解析 -----	3-1
--------------------------	-----

3-1．対象区域 -----	3-2
3-2．対象外力 -----	3-4
3-3．解析手法 -----	3-5
3-4．パラメータチューニング -----	3-17
3-5．解析結果 -----	3-18

第 4 章 小規模攪乱力解析 -----	4-1
----------------------	-----

4-1．対象区域 -----	4-1
4-2．地形条件 -----	4-2
4-3．解析手法 -----	4-3
4-4．対象外力 -----	4-9
4-5．解析結果 -----	4-10

1 . 業務概要

1-1 目的

東環状大橋建設に伴う吉野川の環境調査は、平成 15 年度から平成 17 年度までの 3 カ年にわたり現地基礎データの収集と評価モデルの方向性の検討が行われてきた。

本年度は、これまでの調査検討結果を踏まえ、基礎環境 - 生物相の相互関係に関する環境情報を定量的に解析するためのデータ収集と評価モデルの構築を主な目的として、計画的に実施しているところである。

本業務は徳島東環状線の東環状大橋（仮称）に係る環境モニタリング調査の一環として、吉野川河口部地形変動と河口砂州付近の小規模攪乱力を数値解析により、定量評価するものである。

吉野川河口部地形変動解析では工事実施後の地形変動についての再現計算、橋脚工事が行われなかった場合を想定した仮想的計算により、橋脚施工による地形変化への影響評価を行うものとする。また、小規模攪乱力は汀線付近に作用する波浪エネルギー量を数値解析により評価する。

1-2 業務名

吉野川河口地形変動及び小規模攪乱力解析業務請負

1-3 履行期間

自）平成 18 年 12 月 1 日

至）平成 19 年 3 月 10 日

1-4 業務内容

- | | |
|------------------|-----|
| 1) 吉野川河口部地形変動解析 | 1 式 |
| 2) 小規模攪乱力解析 | 1 式 |